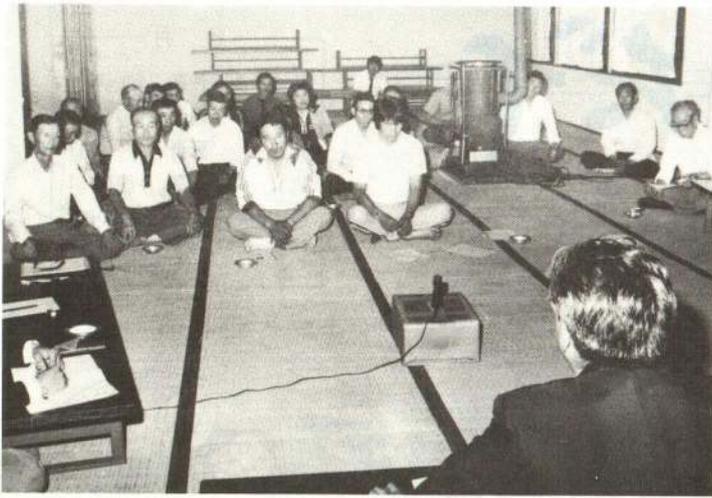


市民の声を市政に反映させよう 「市民と語る会」十二所地区からスタート

市では、市民の皆さんの生の声をお聞きし、市政に反映させようと、今年も先月二十八日の猿間集会所を皮切りに「市民と語る会」を開催しています。各会場とも多数のご出席をいただき、貴重なご意見、ご要望を活発に出していただいています。

「住みよい街づくりのため、皆さん多数のご参加をお願いします。」



今年も先月二十八日の「猿間集会所」を皮切りに、市内四十会場が順次「市民と語る会」が開かれています。すでに十二所、二井田真中各三地区での「語る会」が終了していますが、各会場とも四十人前後の出席をえて、熱心な討論が繰り広げられています。

要望のトップは 生活環境問題

これまで出された意見・要望としては、十二所地区からは「体育館建設にあたっての水の確保について」「道の舗装」「農業振興地域の見直し」「市議会の現状について」「103号線バイパスについて」などが出されています。

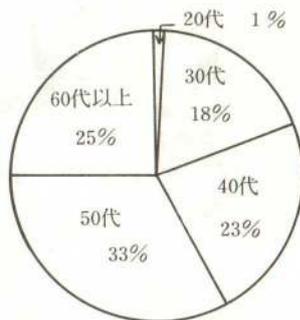
また、二井田地区からは、「排水問題」「信号機の早期設置について」「バス運行路線の確保」「地域の総合開発について」など、生活環境全般についての要望が相変わらず多く出されています。

ほかに、文教・福祉各施設の充実を望む声や、これからの高速交通化時代に即

した産業・文化の街づくりなど、市の将来像を提起した貴重な意見が寄せられています。

質問は事前に とった方がいい

市では「市民と語る会」に出席された方に、今後の語る会の参考とするためにアンケート調査をお願いしています。その中から、十二所地区分についてお知らせします。



- ◆出席した回数
初めて……43% 二回……25%
三回……16% 四回以上……16%
- ◆語る会を何で知りましたか
広報……52% 知人から……13%
広報……10% 開催通知……24%
一般新聞などで……1%
- ◆質問は事前にとった方がいいか
とった方がいい……70%
とらなくてもよい……23%
わからない……7%
- ◆市のその後の処理状況は
良い……42%

あまり良くない……53%
まったく処理してくれない4%

このほか、意見、感想として、「できること、できないことをハッキリした方がいい」「要望事項の処理状況が不明」「直接市民の声が市政に反映されるし、市政を知ることができた」「来年以降も続けてほしい」などが出されています。

市ではこれらのご意見、ご要望について、今後も会場で細かく回答するほか、後日、各担当課で検討のうえ、できるだけ皆さんのご要望に答えられるよう、積極的に取り組んでいきたいと思えます。

これからの日程

これからの「市民と語る会」の日程は次のとおりです。

- （と き） （と ころ）
- 7月25日(月) 山神台会館
 - 26日(火) 釈迦内公民館
 - 28日(木) 沼館会館
 - 29日(金) 松木児童館
 - 8月1日(月) 立花集会所
 - 2日(火) 川口部落会館
 - 4日(木) 横岩大西館
 - 5日(金) 新沢公民館
 - 8日(月) 長木公民館
 - 9日(火) 大茂内公民館
- じかん・午後7時半～9時半

※なお、この後の日程については次号でお知らせします。また、「市民と語る会」についてのお問い合わせは、市役所市民生活課までどうぞ
☎49-3111 内線2134

市長の 対話ノート



No. 71

評 価

桂城小学校の水泳が強い、国体では開催県が強い。なぜだろう。すばらしいコーチや先生がおられることは当然でしょうが、そのもとの科学的なトレーニング量の差が、この結果となること、知られていないようです。

私たちは結果だけを評価の基準にして過ぎて、その経過の何たるかを見がしていることを反省しなければなりません。社会の様々なヒズミも、ここに起因することを知らなければならぬのではないのでしょうか。

合理性、経済性のみを求める余りに、知性のみで人間を評価する。従って学力評価はその面からのみ強調され、親も子も、そのことが絶対視され、結果として人間性不在の人間が求められ、つくられている。少しオーバーでしょう。そうは思いません。非行少年はこんなところに原因があるのではないのでしょうか。

自らが、自らの力に合った目標を立てられるようにし、その目標に対してどれだけ到達したのか、どんな努力をしたのか、その評価こそ大切であろう。他人との比較だけの評価だけではなく、自らの個性と努力の評価が極めておろそかになっていることを、そして、そのことが誤りをおかしていることを素直に反省しましょう。

伊山健治